

インフラ整備70年 講演会 (第1回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「社運を賭けて人跡未踏の秘境黒部に築造した 水力発電ダム ー黒部川第四発電所ー」

講演者：吉津 洋一 (株式会社 ニュージェック)

大田 弘 (株式会社 熊谷組)

小野 俊雄 (株式会社 安藤・間)

講演プログラム

1. 計画編
 - ・時代背景、黒部川電源開発の歴史
 - ・太田垣社長の決断
2. 「黒部の物語 ～人・使命・情熱～」 (DVD上映)
3. 設計編
 - ・マルパッセダム決壊を受けた世銀勧告
 - ・大規模岩盤試験、16回の設計変更
4. 施工編
 - ・大町トンネルの破砕帯
 - ・黒部ダムの建設
5. 運用編 -50周年を超えて-

写真提供：関西電力株式会社

2018年

9月20日 (木) 時間：18：00～20：30 (受付開始 17：30)

場所：ルポール麹町 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3 TEL 03-3265-5361

定員：180名

会費：2,000円

*当日、お弁当を用意していますので、事前申込みをお願いします。

*申し込み方法は裏面をご覧ください。

黒部ダムは、富山県東部の立山町を流れる黒部川水系黒部川に建設された水力発電専用ダムで、1956年(昭和31年)着工、171人の殉職者と7年の歳月をかけて、1963年(昭和38年)に完成した総貯水容量199百万m³、ダム高186mを有する日本最大級のアーチダムである。

黒部川第四発電所は、黒部ダムからの流水及び落差を利用し、最大出力33万5千kWを発電する地下水力発電所で、その資材輸送用トンネルの建設に当たっては、冷水と破砕帯との闘いとなり、小説・映画・ドラマ『黒部の太陽』の舞台ともなった。

本講演では、本事業主体である関西電力株式会社から吉津洋一氏(元水力事業本部副事業本部長/現株式会社ニュージェック常務執行役員)、黒部ダムにつながる大町トンネルを担当した株式会社熊谷組から大田弘氏(元代表取締役会長/現社友)、ダム本体工事を担当した株式会社間組(現株式会社安藤・間)から小野俊雄氏(元代表取締役社長/現取締役会長)にこの大建設事業について講演いただきます。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

インフラ整備70年講演会(第1回)

「社運を賭けて人跡未踏の秘境黒部に築造した水力発電ダム 一黒部川第四発電所一」

参加申込書

ふりがな		
氏名		
所属先 (お勤め先・学校等)		
申込人数	()名 *ご同行者名をご記入ください	
連絡先	(自宅 ・ 所属先) *いずれかに○をご記入ください	
	住所	
	TEL	FAX
	E-mail	

*上記フォームにて必要事項を記載の上、FAXかE-mailでお申し込みください。

*お申し込みは先着順となります。定員(180名)に達し次第、締め切らせていただきます。

*ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。

*当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

申し込み先：

(一社)建設コンサルタンツ協会インフラストラクチャー研究所(担当：酒井、田原、三浦)

FAX:03-3221-5019

E-mail:infra70@jcca.or.jp

《講演者略歴》

- 吉津 洋一 関西電力株式会社 北陸支社長、
執行役員 水力事業本部副事業本部長を歴任
現在、株式会社ニュージェック 常務執行役員
- 大田 弘 株式会社熊谷組 代表取締役社長、代表取締役会長を歴任
現在、同社社友
- 小野 俊雄 株式会社間組(現 株式会社安藤・間) 代表取締役社長
株式会社安藤・間 代表取締役会長を歴任
現在、同社取締役会長

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

<次回講演(第2回)>

日時：2018年10月12日(金) 18:00~20:30

場所：ルポール麹町

タイトル：「戦後の苦難の中で建設され、東京都心の大発展を導いた地下鉄丸の内線」

講演者：大門 信之 他